

## 城下町とっとり 交流拠点

鳥取市では、まちの記憶である『旧池内邸』を地域の資源として活かした城下町とっとり交流拠点の整備を進め、年度内のオープンを目指しています。

### ◇歴史的建造物『旧池内邸』の愛称を募集

歴史的建造物の特性が感じられる愛称をお待ちしています。

**応募方法** 様式は問いません。愛称とその理由・住所・氏名・電話番号を記入のうえ、持参、郵送、ファクシミリ、電子メールで

**応募期限** 9月30日（金）

※選ばれた人には、賞状および記念品を贈呈いたします。

### 歴史的建造物

# 旧池内邸



◆旧池内邸は、藩主池田光仲いけだみつなかとともに鳥取に移住した御用商人の高砂屋池内家が、明治の中頃に材木町から元大工町の薬研堀沿いに移り、綿商いを行っていた商家で、鳥取大震災、鳥取大火の災害を経て、中心市街地に今なお現存する数少ない商家の建物です。また、旧池内邸は、店と蔵と庭から構成されており、その美しい風情は、城下町商人の店はどのようなものであったのかを今に伝えています。

### ■応募・問い合わせ先

市役所本庁舎文化芸術推進課

☎(0857)20-3226 ㊟(0857)21-1594

電子メール bunka@city.tottori.tottori.jp

### ◇「城下町とっとり」にちなんだ古き良きお宝を募集

『旧池内邸』に展示する、城下町にちなんだ寄贈していただけるお宝を募集しています。

**応募方法** 様式は問いません。お宝の内容と、住所・氏名・電話番号を記入のうえ、郵送、ファクシミリ、電子メールで ※電話でも受け付めます。

**応募期間** 随時

※当課職員が出向いて、お宝を確認させていただきます。

## 市民のみなさんへ

### 鳥取中央変電所の建設候補地について

中国電力が平成16年3月に建設計画を発表した鳥取中央変電所（仮称）については、遷喬小学校隣接地での建設を避けてほしい旨の陳情をPTAや多くの市民から受け、市は平成16年11月に開かれた鳥取中央変電所建設地検討会（地元代表、中国電力、市、市議会で構成）の第1回会合において3カ所の代替候補地を提示しました。

その後、話し合いが重ねられ、5回目の検討会において、候補地の絞り込みを市長、市議会議員、中国電力、検討会座長の4者に委ねるとの結論が出されました。これを受け、平成17年7月29日に4者による話し合いが行われ、市役所本庁舎駐車場が候補地として決定されました。

この日の話し合いにおいて、市役所駐車場を建設候補地としたいとする中国電力の提案に対し、市は、次の3つの理由によりこれを受け入れざるを得ないと表明しました。

① 小学校隣接地での建設を避けてほしいという強い市民の声があること。

② 3候補地の中で、周辺の住宅から最も離れた場所での建設が可能なこと。

③ 中心市街地には、公共機関や病院、学校などが集中し、長時間停電すれば中心市街地のみならず市の全域にも重大な影響が及ぶこと。

また、市は中国電力に対し、建設計画策定にあたって必要な以下の5つの条件を示すとともに、事業は市民の理解を得て実施することを要請しました。

#### 中国電力に示した5つの条件

1. 市民の安全の確保と不安の解消
2. 景観への配慮と周辺との調和
3. 建設により失われる駐車場機能の確保
4. 市庁舎建て替えが検討される場合に支障のない配慮
5. 市民に喜ばれるような適切な中電ビル跡地の利用計画

今後も市報やホームページなどにより情報を提供しながら、市民のみなさんの立場に立って、問題の解決へ向け最善の努力を重ねてまいります。

#### ■問い合わせ先

市役所本庁舎企画調整課 ☎(0857)20-3153